

2022年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科/サウンドクリエイターコース											
音楽基礎B 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中綾美			実務経験	有	職種	音楽家				
担当教員紹介											
メジャーレーベルアーティストのサポートプレイヤーとしてコンサート実演、レコーディング等の実務経験を持つ。他長年にわたり個人やグループ等の器楽技術、音楽理論等のレッスン経験を有する。											
授業概要											
この科目を受講する学生は、音楽分野におけるあらゆる基礎となる知識について学び、特に曲作りにおいて重要な役割を担うものです。と同時に、音楽においてだけでなく、実社会において全ての事象には学ぶことや、考えること、思考の必要性の重視も説いていく事を目的とします。											
到達目標											
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲分析を出来るようにする。											
授業方法											
この授業では、テスト形式の筆記的思考をまずクリアしていくように、定義や概念の説明の後に必ず問題を解かせ、その後、実践形式の応用をやっ行く形式です。また、収録した動画をオンデマンド授業として学生に配信する。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
オンデマンド授業のため理解できるまで見直すこと。それでも理解できない場合は登校日に講師に聴いて疑問を解決することを推奨する。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	Aマイナーを中心としたナチュラルマイナースケールについて										
第2回	CメジャーAマイナーの関係の理解										
第3回	Aマイナーハーモニックスケールに関しての理解										
第4回	Aマイナーメロデックスケールに関しての理解										
第5回	マイナースケール3種類の使用方法等について理解する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科/サウンドクリエイターコース	
音楽基礎B 3	
第6回	スケールを用いた楽曲をアナライズしていく
第7回	今一度キーを復習する
第8回	C, Amについての説明を行う
第9回	近親調の説明
第10回	前期試験を見据えたテストを行う
第11回	セカンダリー、転調等これまでの要素がある楽曲をアナライズ
第12回	転調とは、その効果などについて理解する
第13回	既存曲を近親調を用いて、部分的に転調させてみる
第14回	複雑な曲の楽曲分析(細かい要素があるもの)
第15回	前期まとめ